

「広報」



あに

1990

11月

No.341

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課  
電話 0186-82-2111



『阿仁合小学校  
マラソン大会』

快晴となった11月17日、町民グラウンドを会場に阿仁合小学校の全校マラソン大会が行われました。

このマラソン大会は、生徒の体力向上と持久力をつけるため毎年この季節に実施されているもので、当日は両親、家族の応援を背に受け、一生懸命記録に挑戦していました。

# 地域の産業・文化が一同に 平成2年度 阿仁町産業文化祭

十一月三日・四日の両日、阿仁町立体育館において平成二年度産業文化祭が開催されました。



“見事な出品物に思わず足が”

今年「確かな二十一世紀」をテーマに、町と教育委員会の主催で開催され、農林産物の展示とともに公民館の文化学園の学習発表や各種作品の展示などが行なわれ、町民多数が来場しました。

出品、出展数は農産物、林産物、果樹、漬物等の産業の部二五九点、書道、絵画、生け花等文化学園の部

一八〇点と多数で広い会場いっぱいには並べられたそれぞれの作品、出品物に、訪れた参観者はじっくりみて出来栄えを批評しあっていました。

会場の一角には特産化をめざして本年度よりマツタケ発生産環境整備事業により生産されたマツタケを利用したマツタケガユ・マツタケ酒コーナーが設けられ、

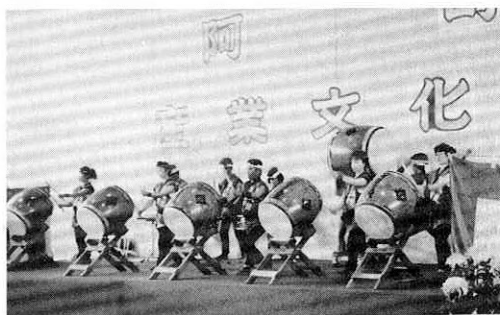


無料で試食、試飲ができるとあって大人気でした。

会場入り口前には「秋田内陸線」「商工会」「農近ゼミ」「町内商店」等のテントが十張り以上立ちならび、それぞれ創意工夫をこらし、売込みをはかっていました。

初日となった三日は朝から快晴にめぐまれ、一中ブラスバンド、マタギ太鼓、トロロ飯早ぐい大会、文化学園の三味線、コーラス等が披露され参観者を魅了しました。

また三時からは体育館二階で、鷹巣農業改良普及所所長補佐 越後静さんを迎えて、漬物講習会が開催さ



れ、今回おこなわれた漬物コンクールの出品された五十二点の審査状況を中心「今後特産品として売り出すには品質、みばえ等が大切です」との話に参加者は熱心に聞き入っていました。引き続き五時三十分からは地域の特産品についての座談会がおこなわれ、話題提供者にぜんまい栽培の佐藤千代美さん、山葡萄栽培の大野一郎さん、助言者に今井乙鷹阿仁町長、柴田吉治阿仁農協組合長、佐藤時幹阿仁森吉森林組合長、伊東豊阿仁町農業委員会会長、佐々木政美鷹巣農業改良普及所所長補佐をお願いし、今後の特産品開発について

活発な討論が交されました。四日はあいにくの天気となりましたが、阿仁バンド演奏、公民館文化学園各サークルの発表、もちつき大会、林家ライス・カレー子さんの漫才等多彩な催しものが繰り広げられ参観者は出来秋の一日をたのしみました。

【阿仁町長賞】

- 水 稲 鈴木伝之助(小淵)
- 大 豆 柴田キミ(幸屋渡)
- 大 根 越前谷範彦(萱草)
- じゃがいも 伊東聖子(伏影)
- はくさい 上杉義定(萱草)
- りんご 伊東聖子(伏影)
- りんご 伊東チヨ(伏影)
- なめこ 藤根ミエ(荒瀬川)

ぶどう漬 打当内生活改善グループ

【阿仁町農業委員会賞】

- ササゲ 松橋キヌ(比立内)
- シントウ 上杉 悦(萱草)
- りんご 伊東一弘(伏影)

【阿仁町農業協同組合賞】

- 水 稲 斎藤輝美(戸島内)
- 小 豆 片岡ミキ(吉田)
- ソ バ 藤根ミエ(荒瀬川)
- 玉ねぎ 柴田美智(戸島内)
- ネ ギ 武田ヤシ子(萱草)
- ほうれん草 太田イエ(萱草)
- じゃがいも 菊地直治(長畑)
- りんご 伊東孝子(伏影)
- りんご 伊藤 健(伏影)

【阿仁森吉森林組合賞】

- 栗 辻 芳夫(湯口内)
- 栗 柴田美智(戸島内)



マツタケ酒試飲コーナーで

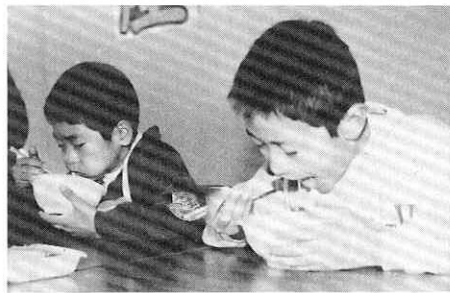
なめこ 木村良兼(比立内)  
ミズのコブとキラケ漬 戸島内生活改善グループ(戸島内)

【阿仁町商工会賞】

- りんご 伊藤ミエ(伏影)
- りんご 伊藤ミヤ子(伏影)
- りんご 伊東ミチ子(伏影)
- きのうりの一本漬 根子生活改善グループ(根子)

【阿仁東部畜産農業協同組合賞】

- 卵 石川健治(笑内)



ト口口飯早ぐい競争 小学生の部

県民手帳をどうぞ!

一九九一年版の「秋田県民手帳」ができました。本庁・支所にありますので、それぞれの窓口か、本庁の統計係までご連絡ください。(電話八二二二二)予約申込されていない方でもどうぞ。一冊三五〇円。

「おやすみなさい」熊牧場

熊たちは冬眠へ

今春四月二十九日にオープンした打当の熊牧場が十一月四日をもって閉園となりました。

七千四百九十六人を記録し、オープン前に予想していたシーズン三万人の約二・五倍となりました。

熊牧場は「マタギの里ふるさと町づくり」の一環として、打当温泉近くの打当字陣場一番地に総工費一億八千万円で、観光振興と地域経済活性化の起爆剤として建設されたものです。開園以来入場者数は七万

十一月三日・四日はマタギの里「熊牧場」おやすみなさい感謝デーと銘打って閉園イベントがおこなわれ、ナメコ汁の無料サービス、マタギ太鼓等の催しに今シーズン最後に訪れた入場者は大喜びでした。



# 「大阿仁農道竣工」

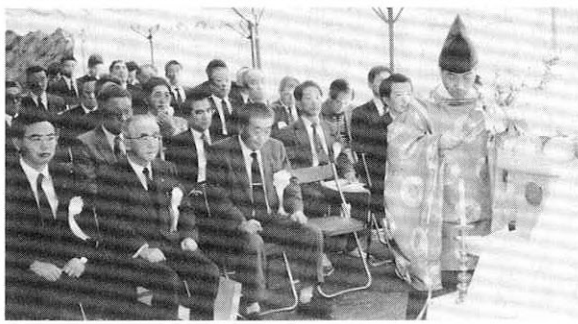
——リゾート開発にはずみ——

秋も深まった十月三十日、大阿仁地区県営一般農道整備事業の竣工式が行なわれました。

当日は、抜けるような青空の中、午前十時三十分より鍵ノ滝地内（ペンション団地）で町内外の関係者及び多数の来賓者出席のもと、神事がとり行なわれました。大阿仁農道は森吉山の裾野に展開する高津森牧場の整備拡充を図り、また開発可能地や、利用可能地を開

発しようと、昭和五十三年度から事業着手し、平成二年度完成となったものです。この農道の完成にともな

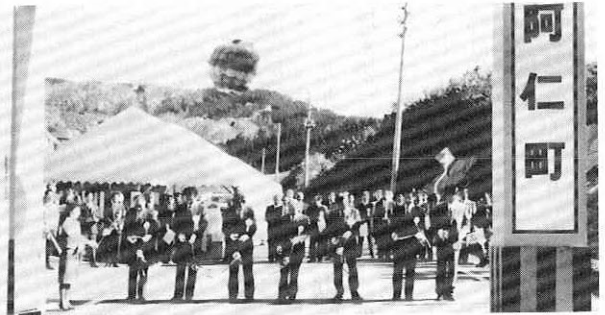
つて、近年北緯四十度リゾート関連で脚光を浴びている鍵ノ滝地区の開発が一気に進むものと期待されます。現地では記念碑除幕、玉串泰奠等の神事後、テープカット、開発センターまでの竣工パレードが行なわれ、全山紅葉の山々を見ながら大阿仁農道を走りました。開発センターでは十時四十分から竣工式が行なわれ、阿仁町長今井乙麿、秋田県農政部長伊藤正



## 事業概要

1. 事業名 一般農道整備事業  
(過疎基幹農道整備事業)
2. 地区名 大阿仁、大阿仁2期  
・大阿仁3期地区
3. 事業主体 秋田県
4. 主要工事計画
  - (1) 計画幅員 全幅員7.00m  
車道幅員5.50m
  - (2) 事業量 L=6,780m
  - (3) 事業費 852,000千円
5. 事業費の負担割合 国50%・県50%

康がそれぞれあいさつ、そのあと工事経過報告、感謝の贈呈、来賓祝辞、祝賀会と続き竣工を祝いました。



## 集材機「タワーヤーダー」の実演会

十一月五日午後一時から、山村開発センターで自走式簡易集材機（商品名リョウシンタワーヤーダー）の実演会が開催されました。

近年、森林の保育が林家の大きな関心事となつていますが、特に適齢期に適正な間伐を実施するかどうか

が育林の将来を左右するものといわれています。その間伐材の搬出方法については林家所得に直接影響を及ぼしその省力化と効率化が課題となつていました。

このたび岩手大学農学部

の猪内正雄教授ほかで軽架線による簡易集材機が作られ阿仁町での実演会になりました。



候の中、町内関係者約百人が集まりました。

実演会では最初に設計者の猪内教授が、「既存の小形運材車には木寄せ可能距離が短くまた能率が悪いものが多かったため、これら

をふまえこの機械を設計しました」と話があり、また製作者の及川一郎、及川自動車(株)社長が機械の性能等を説明し参加者は熱心に聞き入っていました。午後二時からは現地講習で、大雨のなか会場を吉田堤そば吉田字冷ノ角の現場に移し、タワーヤーダーのもっている機動性、搬出性能を実演しました。また現地では、参加者に、機械を操作させアピールしていました。



# 国保だより

わたしたちの国保と医療費について、関心をもっていらつしやいますか。

医療費は毎年増えつづけています。

今回は、私達の医療費について考えてみましょう。

## わたしたちの

### 医療費の負担は

皆さんが、病院や診療所で治療を受けると、かかった医療費の三十％を窓口で支払い、残りの七十％は、保険で負担しております。

その七十％の内訳は、国、県、町と被保険者のみなさんが納める保険税とで負担されております。

では、もし医療費が増えつづけるとどうなるでしょうか。国保財政は圧迫され、相互扶助を目的とした健全な国保運営をしていくためには、保険税の値上げをしなければならなくなります。

### 医療費が増えると

医療費の増加は、増えた分に比べて、みなさんが納められた保険税を値上げして、これを補うことになつ

しかし、その他の大きな要因としては、次のようなことが医療費増に大きく影響していると考えてもよいでしょう。

① 高齢化社会によるもの  
病気になるがちなお年寄りの医療費が大きく影響している。

② 成人病患者の増加によるもの  
食生活の向上、運動不足などで現代人の病気に高血圧などの慢性疾患が増えて

いる。  
③ 医学の進歩によるもの  
高度な医療技術、制がん剤など高価な薬が開発され、一件当たりの医療費が高くなつてきている。

④ 被保険者のお医者のかかり方に原因のあるもの  
病院を転々としたり、クスリをむやみにほしがったり、お医者さんの指示を守らないために病気が進行してしまふことが、医療費を増やしている。

### 医療費はどうして増える

ところで医療費が、なぜどんどん増えるのか。その原因とおもわれるものをあげてみましょう。ひとつは、制度の改正による給付率の改善や、諸物価の高騰、人件費の上昇によって生じる医療費の値上がりの影響などがあげられますが、これはあらかじめ予測できます。

### 医療費を有効に活用しよう

医療費というものは、節約しようにも節約できないもの。病気になるれば医者にか

かかるだけと、みなさんには、どうすることもできないものと受けとられてきました。したがって、「医療費にもっと関心を」と呼びかけても、もうひとつピンとこないのが実感です。

しかし、これからは違います。みなさんのちよつとした努力や工夫で、医療費は節約できるのです。

さしあたって、次のことをやってみてください。

- ① 同じ病気でいくつも違うお医者さんにかかるのをやめよう
- ② 健康診断は積極的に受けよう
- ③ 栄養、運動、休養の健康三原則を守ろう。
- ④ 治療より予防をこころがけて、健康保持の工夫をしよう。

(次回は、健康について考えてみたいとおもいます)

## 下新町・安保四方治さん

### 人権擁護で感謝状受賞

長らく人権擁護委員をつとめ、この十月、高齢のため退任された下新町の安保四方治さんが長年の功績を認められ、法務大臣の感謝状をうけられました。

氏は昭和四十六年三月、合川中学校校長を最後に退職され、その後六月より人権擁護委員に任命され、以来今年で十九年を経過しました。

この間の活躍が認められ、今回の感謝状となりました。長い期間、どうもご苦労様でした。

なお、安保さんの後任には水無の栗谷幹丈さんが任命されております。



### 役場の執務時間が変わります

12月1日(土)→1月31日(木)  
△平日  
午前8時30分から  
午後4時30分まで

△土曜  
午前8時30分から  
午後0時30分まで

# 広かれたまちづくりを求めて

— 県市町村職員欧州視察団に参加して —

教育委員会 主事 佐々木 徹

今回の北西ヨーロッパ視察は、県市町村振興会が三年計画で実施した海外研修事業の締めくくりとなるもので、県内の市町村職員五十一人がA班、B班に別れて参加した。私はA班に所属し、オランダ(首都アムステルダム、政治の中心都市ハーグ)、スウェーデン(首都ストックホルム)、イギリス(首都ロンドン)、ドイツ(観光文化都市リュベック・ドイツ最大の貿易港であるハンブルグ)の四ヶ国の各都市を十月十五日から機内の二泊を含む十一泊十二日の日程で訪問した。

視察の主要テーマは都市開発(再開発)及び環境整備について、福祉施策の現状と課題について、地域振興施策について、自治体の地域活性化の取り組み方についてなどであった。

成田空港から中継地アラスカのアンカレッジまで六時間半、さらに最初の訪問地であるオランダのアムステルダムまで八時間半、約十五時間かかってやっと到着した。

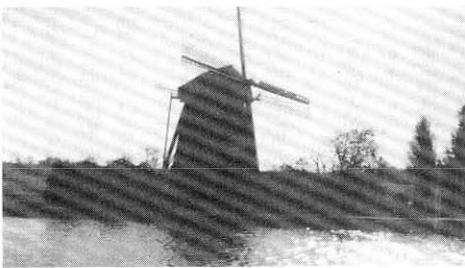
一行が最初に遭遇したカルチャーストックはトイレ。その高いこと。(オランダの男性の平均身長は百九十七センチメートル)背伸びをして四苦八苦しながら用をたす人、尻込みして「大」の方に駆け込む人も。

オランダのスキポール空港は海

面下四メートルのところであり、一九九二年のEC統合に備えて大規模な拡張工事中で、頭の中だけで感じられていたEC統合が目前に迫っていることを到着早々実感することとなった。

オランダは日本の九州程の大きさで人口は千四百五十三万人。林野率、森林率が八十九%しかないにもかかわらず、一見森林があちこちにあるのではないかと思わせるほど極めて自然景観が整備されている。林のように見える木々も実は人口林であり、道も車道、自転車道、歩道とに区別され、それぞれその道の両端には緑地帯が設けられている。

秋深まった落葉の舞い散る緑深いアムステルダムの街を散策している時、その美しい景観に見えながらゴッホが絵心をかき立て



【オランダ】 オランダを代表する運河と風車。これもオランダ人の長い水との闘いから生まれたものである。

られたのも無理はない、などと悦に浸って、知らず知らずのうちに自転車道を歩いてしまいい睨まれたことも。

国土の二十%を干拓農地に作りあげ世界屈指の農業国としての地位を築き、運河を作り、緑を作ったその自信と誇りはオランダの人々が「ヨーロッパの他の国々は神々が造ったかもしれないが、オランダの国土は我々が造った」と胸を張るその言葉と、自然と調和した町並に象徴されている。

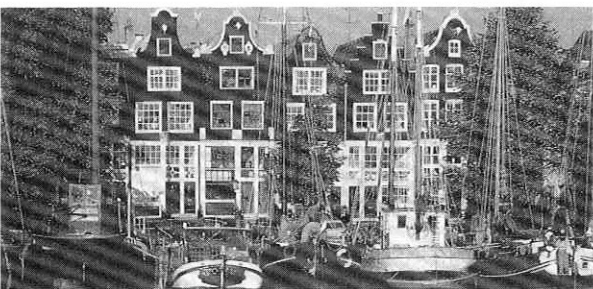
訪問したアムステルダム、デン・ハーグの各都市とも運河沿いに十七世紀の煉瓦作りの建物が残されている。地震が無い国とはいえ歴史的文化遺産を見事なまでに保存しているその姿には改めて驚かされる。

オランダの政治の中心都市、人口約四十五万のハーグ市役所を表敬訪問し、環境整備及び都市計画(再開発)についてスピッツ国際部長、ローエン都市計画担当責任者に話を伺った。

ハーグ市役所は十七世紀半ばの建造物で、正面玄関こそ近代的な造りだが通された四階会議室は、太い柱や梁が剥き出しになっている。まるで船底を逆にしたような作りで、建築当時のものだという。ここでも現代の機能に歴史的建造物を保存し、調和させる姿を見せつ

けられた。町の景観を保つための「明るい環境づくり」をスローガンにした美化運動が今年の一月に始まり、清掃を担当する市の職員が三百五十人いる。そのうちの百五十人が強力部隊として町のゴミ清掃、リゾート地である海岸線の清掃等にあたる。今年暑い日が続いたため二十四時間体制で清掃を行ったという。

私たちが訪れたのはシーズンオフであったが海岸線にゴミひとつないのには驚かされた。観光地はこうありたいものだとは思いうものなかなかそうはいかないものだ。



【オランダ】 アムステルダムの運河沿いに立ち並ぶ17世紀の煉瓦作りの建物。

一般家庭から出されるゴミが可燃、不燃物に分別されるのは我が国と同様だが、ガラス、紙、煉瓦などの再生できるものはできるだけ再生しようという考え方が徹底している。

清掃に関しては奉仕活動は皆無と言ってよく、すべて契約で行われている。

町の清掃が始まるのは午前四時頃、清々しい気持ちで市民が朝を迎えられるようにとの配慮だが、朝が早いと清掃職員の成り手がなかなかいない事が悩みだという。



【オランダ】 町を清掃するハーグ市役所の職員。

市民の持ち家率は四十%で、多くは市街地の集合住宅に住んでいる。市街地の建物の高さは四階と

制限され一階は商店、二階以上はアパートが多い。古い建物は努めて保存するのが市の基本方針で、そこに新しい機能を取り入れていくという。

市の方針に沿ったものならば改修費用の最高二十%まで補助金が支給される。所有者が改修費を捻出できない場合は市が買い上げる。建物を解体、新築する時は周りの景観との適合に最大限の配慮が払われる。

また、新たに集合住宅を建てる場合は住宅だけでなく、企業誘致、公園、学校などトータルな街づくりを行い、どうしても住民が住みやすいかを常に念頭に置いているという。

こうした街づくりの思想は訪問したヨーロッパ各都市に見受けられ我々を唖らせた。

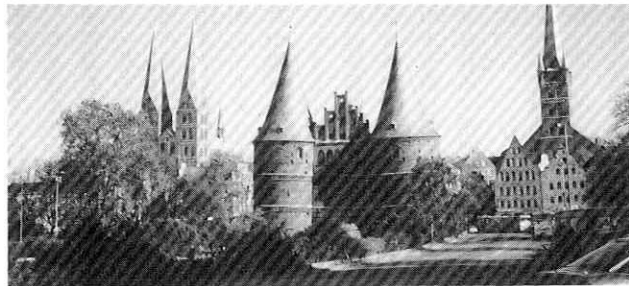
十月三日誕生した東西統一後の新生ドイツは、人口七千九百万、国土は日本より狭いものの輸出額は一躍世界一となった。

その統一間もないドイツ北端に位置し、かつて十四世紀から十六世紀バルト海の政治的経済的組合であったハンザ同盟の王様として栄えた、リューベック市の市庁舎を訪ねた。

この時にも徹底した街作りの思想を聞かされることとなった。行政本部長のブローマー氏から

市の現状と方針を聞いた。リューベックの繁栄は過去の話、第二次対戦後、鉄鋼、造船、海運の地場産業が衰退した。経済力が落ち、若者の南部流失が続いた。出生率は減少傾向が続き、高齢者人口は二十%、失業率は九%である。それらの対策に市の予算の三十%が費やされている。

若者を定着させ地域を活性化させることが大きな課題であるが、その方策の一つとして街の歴史的建造物を保存し、さらに美術館、博物館、ホール等を拡充、街の歴史を背景に各種会議、催し物を開催するコンベンションシティを目指しているとのことだった。



【ドイツ】 14世紀から16世紀の建造物が立ち並ぶリューベック市内。中央は50マルク紙幣にも印刷されているホルステン門。

そのために観光客の望むレベルのホテルの誘致を進めているが、十四世紀から十六世紀の建築物が一箇所に集まっている旧市街には新しいホテルは作らせない、街の景観に見合わない建物は認めないなどの厳しい方針を取っている。規制の厳しさにホテル建設を敬遠する事業者もいるという。

街の中心部に認めたホテルの建設中に、十一、十二世紀の街の基礎となる遺跡が発見されたため、市が事業主に一億円を払って工事をストップさせているケースもあるという。

このようにある面では経済の優先を犠牲にまでした街づくりは一九七〇年から本格的に取り組まれた。

二十年を経過した現在になって世界文化都市にも推薦され、結果的に成功したとブローマー氏は感慨深げに語った。

こうした歴史的遺産を徹底して見事なまでに保存し、さらに近代化と調和させていくヨーロッパの各都市の街づくりの思想には懐の深さ、ゆとりが感じられる。だからこそヨーロッパの各都市に全体的統一美を感じるのだと思う。

それはまた個性ある文化の自信と誇りの継承にほかならない。阿仁町の歴史と伝統をどのよう

に保存し継承しながら社会資本を充実させ、いかに近代と調和させるまづくりをしていくか。

ヨーロッパの各都市はそのいくつかを私に示唆しているように思えてならなかった。

スウェーデンの面積は日本より二十%ほど広く、人口は八百万である。

ここでは北欧のベニスといわれる首都ストックホルムから車で二十分程のところにある、スズビペリー市の年金受給者用アパート、ロート・ショウ・ゴードンというサービスマウスを訪問した。

スウェーデンは百年前までは貧しい農業国であったが、産業の発展により高度な福祉社会を実現した国として有名である。

急速な高齢化社会が進行し、迅速な対応が迫られている我が町にとつてスウェーデンの高福祉社会の実態を知り、その福祉施設を視察することは私の最大の関心事の一つであった。

その福祉政策は国・県・市町村がそれぞれの役割を分担している。国は健康保険、高齢者年金、出産、育児を担当、健康保険は医療費の九十%が還付される。

だれでも六十五歳になると月八万から十万円の高齢基礎年金が支給され、さらに退職時の七十五%にあたる付加年金が加わる。育児年金は二子までは一人あた

り月一万二千円、三子以上は増額される。

妊娠中の女性には部署移動申告の権利がある他、一年間の育児有給休暇が認められる。夫にも出産休暇が二十日間まで与えられる。

幼児の両親は通常の四分の三の労働時間が認められる、労働時間選択制の権利がある。

病院はすべて県立である。市町村は福祉、教育の分野を担う。

病気になる診断書なしで五日まで勤めを休める。子どもの病気を看護するため年間最高六十日間の有給休暇が認められている。

教育費は大学まで無料である。

ロート・ショウ・ゴードンはいわゆる老人ホーム、ナーシングホーム、趣味や社交の場、レストラン、美容院などを備えた高齢者向けアパートである。渡り廊下でつながれた四階建てのビルが並び、健康者三十六人、ぼけ老人十人、看護が必要な老人が十六人入居している。一般市民も百三十世帯ある周囲には五百世帯の似たような一般向けアパートがあり、閑静な住宅街となっている。

サービスマウスの中核となつて

趣味の教室であるホビー室では木工、銀線細工、織物、絵画など好みに合った趣味を選択できる。

このほかに談話、読書、レストラン、喫茶コーナーなどの生きがい対策のフロアがある。

このフロアは一般の人達も自由に入出入り出来る。入居者と地域住民がごく自然な形で交流できるようにとの狙いがあるという。

私たちがここを訪れた時、老人たちはホビー室で談笑したり、織物などをしていた。



【スウェーデン】 スズビーベリ市年金受給者用アパート。ロート・ショウ・ゴードンの1階ホビー室。

アパートの個室は二DKから三DKぐらいの広さでピカピカに磨きあげられた家具・調度品が備えられ、身障者用トイレ、段差のない作りなど細かい配慮がなされている。しかも清潔で仮住まいという

感じがしない。

私を含めて一行のほとんどが羨望の溜め息を漏らす。

「人生のあらゆる段階で、すべての市民に、必要に応じて幸福を追求する可能性を提供する」というスウェーデンの高福祉社会の理念の一端を見る思いがした。

しかし、高福祉社会を支えるための税負担は重く平均所得の約四十五%が差し引かれ、雇用主は支給する給与に見合う額の税金が課せられる。消費税は二十五%に及ぶ。

「社会福祉が充実しすぎて兄弟、親子間の関係が冷え冷えしたものになってしまった」という市職員

の言葉にこの国の高福祉社会の影の部分を見つけた。スウェーデンでは高い税金を嫌う企業が国外に逃れたり、若い人の勤労意欲の低下などが顕著に見られるという。

高福祉高負担のシステムは経済の成長発展があつてこそ成し遂げられたものである。経済の停滞がみられるスウェーデン社会が、高福祉政策のとどまるところを知らない経費をどう解決していくか大きな課題となっている。

また世代間の交流が薄れ、老人の孤独も深刻な問題である。

老人を孤立させずに施設収容型福祉と在宅福祉をどう充実させて

いくか。

老後の経済的な心配のないスウェーデンとは福祉システムにおいて違いがあるとはいえ、全国に先がけて高齢化が進行している我が町においてもその光と影の部分は大きい参考になる点があると思われる。

今後ともスウェーデンを始め高福祉の先進地を調査・研究し、必要があれば視察団を送るなどして、トップレベルにある我が町の高齢化をむしろ積極的にプラスの要素に転じて全国の高福祉のモデルタウンと言われるぐらいにする必要があるのではないかと思う。

イギリスの世界最大規模の再開発地区ドックランズでは一九九二年まで地方不動産税（法人所得税、企業税）を無料にするなどの誘致対策を進めていた。

ドイツのハンブルグを訪問した際、商工会議所のクレム経済部長は「統一は四十五年間分断していた東西のつながりがもとに戻るだけ、EC統合にしても発足当時の一九六七年当時から将来の統合を見越して活動してきた」と語った。これらの言葉に象徴されるように、訪問したスウェーデンを除くEC圏のそれぞれの国々がEC統合、東西ドイツ統一を冷静、悠然と構えながらも着々と政治、経済の融合を図っているところだ。

ということも実感した。

統合が実現すると加盟十二カ国、人口三億二千万の世界最大の市場が出現し、加盟国内の資本、労働力、物品などの移動が自由となる。

ロンドンで企業コンサルタントをしてる伊東康夫氏の講演の中で、EC統合はEC圏の結束を固める一方、対外的には保護貿易主義を取り、経済的に日本を封じ込め排除しようとする一面を持つて



【イギリス】 ゴシック様式のロンドン国会議事堂を背景に。大時計はビッグベン。

いる。EC統合の前に日本企業が土着していなければ活動は益々困難になるとの警告に脅威を感じた。



ヨーロッパの各都市の街づくり思想の一つである調和という点において、E.C圏の国々が一九九二年の統合を目前にそれぞれの国民性の違いを乗り越え困難を克服し、将来にはさらに大きな全ヨーロッパを統一した一大政治経済圏を作りあげるであろうということを実感したからである。

今回の北西ヨーロッパ訪問は、視察地が主要テーマとそぐわなかったところがあつたり、もつと滞在して突っ込んだ調査・研究をしたいと思われたところもあつた。しかしヨーロッパ各都市を巡って、行政が深く関与しながら歴史的文化遺産を守り、現代と調和させながら住民に住み良い環境づくり、街づくりを進め、それらを後世に自らの責任として残していくこととする姿を随所に見ることによつて、今後の阿仁町のまちづくりを考えるうえで学ぶべき点は多かった。

また、これらの国々の人々の長期展望にたつた自然との調和、景観にこだわる施策における自信と誇り、心の豊かさ、そして懐の深さといったことも心に強く残つた。高福祉社会の実験園といわれるスウェーデンにおいてはその光と影を垣間見ることによつて、阿仁町のこれからの高齢化社会の方向性を感じ取つた。

また異文化に触れ、日本との相違点、共通点を知り、世界的視野にたつて日本を、秋田を、そして阿仁町を認識できたのは貴重な体験だった。

ヨーロッパは今回を含め私にとって二度目となるが、さらに言語の壁を痛感させられた。

視察地で渡されたパンフレットはすべて英語。これをスラスラ読めたらさらに視察地を理解できたはずである。

ホテル、機内、市内観光などにおいても、日常会話ぐらいでできればと思われたケースが何度かあつた。会話がでることによつて、視察地の人々ともつと心の交流が深まったのではないかと思われなければならない。

これから真の国際交流を築きあげるためには、この言語の障壁を乗り越えていかねばならないのではないだろうか、という思いをさらに強くした。

残念ながら阿仁町では外国語を修得する場やそれを使う環境がないという現状がある。

今後は国際化という観点からも、教育の場を中心にホームステイなどを取り入れながら外国人との身近な交流を深めていくことも考えたらどうだろうか。

視察地の社会、政治、経済制度、社会保障制度などを事前に自分な

りに調べて質問事項をまとめておきたいと思ひ、町内で資料を探し求めたが文献が古いものであつたり、資料がほとんどないことが多かった。

情報化社会という観点からも公的な施設などにこうした阿仁町のまちづくりに関連すると思われる文献・資料などを徐々に揃えていく必要があるのではないかと思われ

る。現代は人、物、金、情報が地球レベルで交流している国際化時代である。

私が北西ヨーロッパを視察している間にも二、三の町村では独自に若いスタッフを中心に海外へ調査団を送つていくと聞いた。海外派遣の条例もほとんどの市町村が制定しているという。

近い将来、阿仁町において、テーマごとにプロジェクトチームが結成され、日常会話程度の言語を修得した人達が十分に事前研究を積み、必要に応じて海外に視察団、調査団が派遣されることを望みたい。

それによつて、一人でも多くの人が異文化に触れる機会を持ち、それらがさまざまな施策に反映されるようになれば、と感じられた旅でもあつた。

# 秋の自治会長会議

阿仁町自治会長会（山田賢三会長）が毎年秋に行なつてゐる定例会議が十一月十五日、山村開発センターで開催されました。

当日は三十名の各地区自治会長が出席し、一、「新生活運動」の推進と冠婚葬祭の簡素化について

二、環境美化運動の一環としての花いっぱい運動について、三、森吉山スキー場山頂部早期開発促進等について熱心に討議されました。

この中で葬儀の簡素化についてはまだ定着していない現状なので、先進地の青森県常磐村を十一月二

十七日、二十八日の二日間に亘り研修視察することに決定。また森吉山スキー場山頂部早期開発促進については当初計画どおり山頂開発を進めるよう会社側に要望し保安林の解除でも反対者がでないよう進める決定がなされました。

午後からは町当局との合同会議がもたれ、午前中におこなわれた会長会議の協議事項が報告された後、道路の新設、改良、延長等

## 選挙管理委員長

### 石川福太郎氏死去



合会会長の要職にありました石川福太郎氏（笑内）が十一月十五日脳内出血のためお亡くなりになりました。

氏は昭和五十九年から選挙管理委員会の委員長を務めた平成二年六月からは納税貯蓄組合連合会の組合長として自治発展に貢献されてきました。

昭和五十二年には消防功労者として勲七等青色桐葉章を受章してあります。心から哀悼の意を表し、ご冥福をいのります。

阿仁町選挙管理委員会委員長、阿仁町固定資産評価審査委員会委員長、阿仁町納税貯蓄組合連

享年七十三歳

# 厚生大臣表彰受賞(国民健康保険)



平成二年度国民健康保険功績者厚生大臣表彰式が、去る十一月二日東京都霞ヶ関で行われましたが、当町では、渡部武治郎氏(阿仁町下新町)が、長年の国保

運営委員としての実績が認められ晴れて受賞されました。氏は昭和三十一年四月から現在に至るまで三十四年の長きに亘って薬剤士としての立場から保健事業を推進されています。また阿仁合小学校・第一中学校の学校薬剤士としても活躍されています。今後とも、尚一層のご活躍をご期待申し上げます。

## 指定ゴミ収集袋の使用について

ゴミ処理については、本年4月から鷹巣阿仁広域清掃センターで行っておりますが、阿仁部各町村において燃えるゴミ、燃えないゴミの分別が悪いことから、処理機械に故障が出たり、収集後の分別のために人件費がかかり増しになる等の状態になっています。

この解決策の一つとして、広域市町村圏組合では、平成3年1月から収集袋を指定することになりました。

これに伴いまして、従来のゴミ袋(黒色・空色)は原則として使用できないこととなりますが、現在手持ちの袋もあると思いますので、平成3年3月31日までの3カ月間は指定した袋との併用を認めます。

ただし、農業肥料袋及び段ボール箱の使用は堅く禁じますのでご注意ください。

又、このゴミ袋の販売については、婦人会、自治会等のご協力をお願いして対処致したいと考えております。

販売価格 可燃物用(30枚入) 400円  
不燃物用(15枚入) 200円

詳細については、後日チラシを配布致します。

(福祉保健課保健衛生係)

## 悪質な訪問販売に注意を

湯口内地区防犯座談会

湯口内地区の防犯意識を高めるため毎年実施されている防犯座談会が今年も十一月十六日午前十一時から、湯口内集会所でおこなわれました。

当日は防犯協会阿仁支部長の庄司武男さん、森吉警備ながら防犯活動について話し合いました。始めに阿仁駐在派出所の田原さんが「阿仁町は空き巣等の被害が少ない所ですが、それでも出かけて留守にするとときは隣近所に声をかけていくように」とあい

悪質な訪問販売の事例を紹介した映画が上映されたあと、庄司阿仁防犯協会支部長が「近年経済大国となった日本は悪質商法が多くなっています。今

さつ。次に悪質な訪問販売の事例を紹介した映画が上映されたあと、庄司阿仁防犯協会支部長が「近年経済大国となった日本は悪質商法が多くなっています。今

## 善意

### 広報送付の謝礼

次の方々より広報送付の謝礼をいただきました。係では郵券代として使用させていただきます。

- 埼玉県南埼玉郡 松橋清 さんから五千円
- 神奈川県川崎市 高田忠 夫さんから五千円
- 静岡県湖西市 工藤繁雄

### 観光協会に寄付

さんから三千元

○鷹巣町 成田富雄さんから安の滝整備に使って下さいと一万円

### 老人ホームに慰問

○吉田の加賀豊さんが入所者にと洋梨二箱

○田代町の千川会(代表千川貴咲ほか十五名)が舞踊で慰問

○新しい日本舞踊教室(代

後とも自主防犯に積極的に取り組んでいただきたい」とあいさつ。

そのあと昼食を食べながら、悪質な訪問販売の対処のしかた、事例等がだされ、活発な討議がなされました。



### 社福協へ香典返し

表辻ヤスエほか九名)が舞踊で慰問

○畑町東裏の松橋静子さんが入所者に散髪奉仕

○打当の渡部和栄さん(亡母・ハル)から二万円

○下新町の北林昭男さん(亡父・四郎)から五万円

○鳥坂の佐藤正明さん(亡父・正市郎)から二万円

○萱草の越前谷正光さん(亡父・正次郎)から二万円

### 保健婦だより 　　いつまでも若々しく (下)

7月の広報で毛髪についてお話ししましたが、今回は毛髪の老化現象と食生活の関係についてお話しします。

額の生え際から後退するいわゆるハゲ上がるハゲは砂糖、果物、清涼飲料水やアルコール類等を過食・過飲する人がなりやすく日本人に多くみられます。一方欧米人に多い、頭頂部のハゲは肉や卵、チーズ等動物性蛋白質と塩分の摂り過ぎが原因といわれています。栄養過多で高動物性蛋白食・高脂肪食の欧米に多いとされてきましたが日本人も最近似た食事傾向となってきました。特に高脂肪食は当然頭の皮脂も多くなり髪が抜けやすくなるとされています。いずれにしても両者とも栄養バランスが極端に悪く、毛髪への栄養が不十分で毛細血管の血行もよくありません。強いストレスと緊張が続くと急に一夜で白髪になったり、抜け毛が激しくなることはよく知られています。ストレスに直面すると、副腎皮質ホルモンが大量に出てストレスに対抗します。このストレス抵抗ホルモンは、コレステロールとビタミンCを主な原材料としていますから、ビタミンCの豊富な野菜や果物、適度なコレステロールを摂るのが有効です。

一般にアルコール類、コーヒー、紅茶、緑茶、香辛料も適量ならば刺激となり血行を盛んにしますが、摂り過ぎると末梢循環を悪くしますし、タバコも血管を収縮させる等の作用があり禁物です。髪のためだけの特別食というのではなく偏食のないバランスのとれた食事が大切なのです。最近忘れかけている日本古来の伝統食を思い浮べてみて下さい。玄米や胚芽米、大豆を中心とした植物性蛋白食、魚介類の動物性蛋白食、海藻類や小魚を食べ、緑黄色野菜や根菜類を欠かさず、和野菜のごまあえや、ごまや種実を使った和菓子も数多くあります。こんな身近な食事が髪をいつまでも美しく健全に保つのです。

### 母子手帳交付日

本庁 12月3日(月) 8:30~16:30  
支所 12月4日(火) 9:30~12:30

### 電話健康相談日

12月3日(月) 8:30~16:30  
☎822111阿仁町役場 保健婦が相談に応じます。

### 老人性痴呆相談日

12月17日(月) 15:00~  
山村開発センター  
公立米内沢総合病院精神科  
平野敬之 先生

### リハビリ学級

時間:14:00~16:00  
12月13日(木)打当温泉「お楽しみ会」  
12月27日(木)阿仁町立病院  
「診察とリハビリ訓練」

### 健康づくり教室

12月2日(日) 14:00~16:00  
山村開発センター  
「ヨガと社交ダンス」講師 加賀谷育先生  
12月14日(金) 14:00~16:00  
山村開発センター  
「ストレッチ体操」講師 高杉春枝先生  
12月21日(金) 14:00~16:00  
阿仁町公民館  
「ストレッチ体操」講師 高杉春枝先生

### 家族の健康を考える集い

12月8日(土) 19:00~21:00  
山村開発センター  
12月9日(日) 9:00~11:00  
環境改善センター  
「今からつくる老後の設計」  
講師 石川雄一先生

### 健康づくりを考える集い

12月9日(日) 13:00~15:00  
山村開発センター  
「どんな老後を迎えたいか」  
講師 石川雄一先生

### 乳児健康診査

12月19日(水)  
受付時間 12:30~13:00  
山村開発センター  
対象 平成2年2月~3月生  
平成2年7月~8月生

# 慶弔だより

(敬称略)

10月

◎ こんにちは、赤ちゃん

高 堰 梓あずき (延幸・長女)

松 橋 未み 咲さき (幸信・長女)

武 石 忠ただ 浩ひろ (忠信・長男)

♡ ご結婚おめでとう

前 松岡 雅彦(下新町)

村 松橋 善貞(比立内)  
上 久美子(鷹巣町)

■ おくやみ申し上げます

越前谷正次郎(70) 萱草  
秋吉トミ(83) 大畑町  
菊地ツナ(72) 長畑町  
北林 四郎(75) 下新町  
高堰 ミエ(82) 長畑町

# 地域連帯感を育てる公民館活動

## 各分館 秋の 文化祭行事

公民館活動の中心課題は、地域社会の特性を生かし、「心豊かな日常生活づくり」と「活力ある連帯社会づくり」を目指した学習活動を推進することにあります。個人の学習要求に対応しつつも、家族や隣人そして広い社会観に立った人間関係づくりをめざそうとしています。秋の分館行事や公民館の学習活動は、地域住民手づくりによる自主活動が充実されました。今後のあり方について提言をよせて下さると共に、一人一協力をご期待いたします。



### 奥阿仁分館

## 第9回生活文化祭

「心ゆたかなふるさとづくりを求めて」をメインテーマとした生活文化祭は、今年で九回目を数えました。地域住民一人ひとりの参画のもと、地域のくらしを考え、生活連帯感を深めることをねらいに、幼児から高齢者各層に呼びかけておりますが、幸いに昨年からは

村小学習発表会と共催という形を取ることができ、住民へのアピールの度合いも年ごとに高まりを見ることができま

晴天に恵まれた10月28日、会場の中村小学校には朝早くから約二百名の参観者が詰めかけました。

小学校と分館との合同の催しのため、内容も、児童の学習発表、映写会、講演会、各種作品展示と盛り沢山です。

ルポライターの野添憲治氏(能代市)の講演では、「地域づくりの根源は、各人のくらしの向上にある」として、しっかりとした家庭づくりが重要と力説しました。また、生涯学習展示コーナーには、丹精こめて作った農産品をはじめ、工夫をこらした特産品や分館各学級の生花、手芸、書道などの力作が一堂に並べられ、多くの見物者から好評を博しておりました。このほか、夕方までのびっしり詰まったプログラムを多くの来場者が楽しんでいました。

### 大阿仁分館

## 第17回文化祭

前夜来の初雪をブルドーザーがかき分けていった跡の残っていた比立内、白と黒の調和がほどよい朝の道をセンターへと向かう人の群れがありました。

開会式前に、「すこやかコーナー」「料理実習コーナー」「展示コーナー」が幕明けしており、体力測定とは面白い試み、挑戦中の中年男性のA氏、料理は先生も汗だくの熱心さ、展示はこれまた幼児、小・中学生、一般、グループ、企業等々、地域生涯学習各団体の力作揃いでこの地ならではのカラーのにじみ出ているものが目を楽しませてくれました。

演示は、講座から学級関係から、同好会から、保存会から、加えて保育所、小学校、中学校児童生徒の名演技、そのどれもが地味なかざり気の少ないしっとりとした芸で、向い隣りのばあさんたちも大拍手を惜しみなく送っていました。昼をはさんでのバザーも

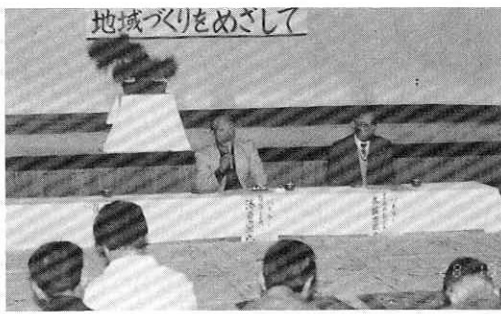


ご当地自慢のメニューに、漬け物一品サービスというあたりなかなかの気配りよう、午後の目玉プログラムは裏にちびっ子映画、表に菅原道雄氏の「これからの処世術、人生マジック」の講話と演技、巧みな術に皆魅せられたときでした。分館祭翌日より比立内は又、小春日和に戻りました。

### 荒瀬分館

## 第9回分館祭

「心豊かでたくましく、活力のある地域づくりをめざして」のテーマのもと、第9回荒瀬分館祭が去る10月28日に行われました。例



年同様、農産物、工場作品、生活文化作品の展示、また今年には地元の有識者を交えた学習会を行なうなど、内容の充実した行事となりました。話し合い学習のテーマは、「21世紀の荒瀬地域をいかに考えるべきか」ということで、知識・経験の豊富なパネラーの方々を中心に、熱のこもった討議が繰り広げられました。学習会終了後には、今年古稀を迎えた花田多喜さんが高齢者代表として挨拶し、これまでお世話になった地域の方々への感謝の意と、これからも一住民として精一杯生きる決意などをしみじみと語られ、会場の方々からあたた

かな拍手が送られました。高齢化がどんどん進み、町内でも特に高齢者が多い荒瀬地域。しかし現代社会に追いつくだけでなく、農村社会ならではの真の豊かさをめざすことが今、求められています。この分館祭を通して、荒瀬地域の方々は、連帯感を強め、当面する課題解決と21世紀を展望した住民活動を目ざす意識を高めました。

### 吉田分館

## 第2回文化祭

今年4月、吉田・小淵両地区では、分館体制の新スタートとともに芸術・文化面を重視する気運がにわかに高まり、この11月11日、地域住民の協力のもと、文化祭が開催されました。分館長はじめ、分館関係者の熱意により久々に実現したこの行事には、多種多様な作品が各家々から寄せられ訪れる人の感嘆の声がしきりと会場内を飛び交いました。特に歴史文化資料の展示コーナーでは、町の文化祭でも見られない貴重な品



々が数多く展示され、見る人の心を引き付けておったようです。一方、屋外では秋の味覚を楽しむバザーも行われ、降ったり止んだり天候でしたが、特設テントの中、大勢の人で賑わいました。また、当日招待されたかざりは苑の皆さんも作品展示、もてなしを受けながら、地域の人のつながりを深めていたようでした。盛會裡に終了したこの行事、改めて吉田分館地区のあたたかな住民性、そして熱意と団結力の強さを実感しました。終了後の反省を怠らない関係者たち、新鮮な感性を生かし、来年度以降の新たな発展を誓い合いました。

## 「ふるさと文化学園」が学習発表

### 11月3～4日の町産業文化祭で

今年5月から「心豊かな人間関係と地域づくり」を指向して開設して来た「公民館ふるさと文化学園」と自主グループによる学習発表会が、阿仁町産業文化祭で行なわれました。

文化学園は15教室で構成され、延べ260名の受講者が6ヶ月間学習を続け、時には合同学習も行ない、交流の輪を広げてきました。11月3日～4日に開催された産業文化祭は多くの参加者で賑わいましたが、各



各種作品展示コーナーの約三分の一のスペースに文化学園コーナーを特設、多くの人並みが続ぎ、立ち止まって目を通す姿も目立ちました。一方、演習発表も二日目の午前十時半からスタート、約300名の観衆を前に三時間を越える熱演を展開し、アンコールまじりの拍手が響きわたっておりました。尚、今回発表した教室は次のとおりです。

- 書道、俳句、陶芸、手芸、自然観察、菊づくり、家庭料理、民謡、詩吟、社交ダンス、高齢者ダンス、日本舞踊、大正琴。

このあと文化学園は、来月予定している閉講式でもって終了となります。学び得た知識、技術と仲間の輪をこれからのくらしづくりに活かしてほしいと思います。

# 12月 生涯学習カレンダー

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1 土	歳末たすけあい運動、年末交通安全運動、飲酒運転追放運動 ノーカーデー (内陸線乗車運動) テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS 7:00~7:30 大阿仁小学校 交通安全指導会	19 水	家庭教育電話相談 (82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 • 公民館 民謡クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 阿仁合小学校 全校PTA授業参観日 大阿仁小学校 PTA授業参観日
② 日		20 木	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 中村小学校 学期末PTA 第一中学校 PTA三者面談 (20日、21日)
3 月	社交ダンスクラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 大阿仁小学校 校内研修会 第二中学校 教育相談 (3日~5日)	21 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 第二中学校 地区生徒会
4 火	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 中学校第7回全県一斉模擬テスト (3年生) 阿仁研生徒指導協議会	22 土	冬至 テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS 7:00~7:30 書道クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ
5 水	家庭教育電話相談 (82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 • 公民館 民謡クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 中学校都市防火弁論大会 (比内中学校)	②3 日	天皇誕生日
6 木	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ	24 月	社交ダンスクラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 茶道クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ
7 金	大雪 弓道教室 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 鷹阿研究発表会	25 火	クリスマス バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 阿仁合小学校 大阿仁小学校 根子小学校 中村小学校 第一中学校 第二中学校 } 学期末終業式
8 土	針供養 テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS 7:00~7:30 第1回阿仁町民綱引大会 6:00~ (町民体育館) 中学校 期末テスト	26 水	家庭教育電話相談 (82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 • 公民館 阿仁合小学校 大阿仁小学校 根子小学校 中村小学校 第一中学校 第二中学校 俳句会 (本館) 19:00~ • 自主グループ } 冬期休業 (1月16日まで)
⑨ 日		27 木	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 大正琴クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ
10 月	社交ダンスクラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 茶道クラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ 大阿仁小学校 収穫感謝祭 (もちつき大会) 中学校 期末テスト	28 金	官庁御用納め 弓道教室 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ
11 火	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 日本舞踊クラブ (本館) 19:00~ • 自由グループ	29 土	テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS 7:00~7:30
12 水	家庭教育電話相談 (82-2128庄司相談員へ) 9:00~17:00 • 公民館 俳句会 (本館) 19:00~ • 自主グループ	③0 日	
13 木	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 大正琴クラブ (本館) 19:00~ • 自由グループ	31 月	大晦日
14 金	弓道教室 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ	<p>全町あいさつ運動 (阿仁町教育研究所)</p> <p>町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしゃく」をされると気持ちが良いものです。</p> <p>町づくりは「明るいあいさつから」「あいさつ運動は家庭から」を合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として目指しましょう。</p>	
15 土	テレビ家庭教育番組「親の目子の目」ABS 7:00~7:30		
①6 日	第二中学校 PTA授業参観日		
17 月	社交ダンスクラブ (本館) 19:00~ • 自主グループ		
18 火	バレーボール練習 (町民体育館) 19:00~ • 自主グループ 根子小学校 PTA授業参観日 第二中学校 学年PTA (18日~20日まで)		

•印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。  
学習についてのご相談、お問い合わせ

### 生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128  
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040  
へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、読書、趣味の教室、スポーツ、文化等)

広げよう あいさつ交わして いい笑顔

第二中学校 二年 松橋 智